

広報

# のぼり

### 主な内容

- 委員長に岩原秀夫氏 市史編さん委員会 ..... 2P
- 市民総参加で クリーン登別—空き缶ゼロの日— ..... 2P
- 防ごう非行 助けよう立ち直り 社会を明るくする運動 (7月1日~31日) ..... 2P
- 覚せい剤を追放しよう 忍びよる“白い粉”の恐怖 ..... 3P

● No. 350 ● 昭和57年 6月15日発行 ● 発行/北海道登別市 ● 編集/総務部企画広報課 ● 印刷/北海印刷



## よみがえる登別の古代

### 見学は、あらかじめ申し込みを

埋蔵文化財(遺跡)を記録保存しようと、北海道埋蔵文化財センターによる遺跡の発掘調査が市内2ヶ所で進められています。

今回調査が行なわれているのは「川上B遺跡」(青葉町)と「千歳5遺跡」(千歳町)で、ともに道縦貫自動車道の建設予定地となっていることから、日本道路公団の委託を受けて行なわれています。

川上B遺跡では、すでに表土の除去作業も終わり、本格的な遺物の収集が進み、今から7,000年前縄文早期の土器が出土するなど、縄文時代の住居や墳墓跡など、学術的にも貴重な資料の出土が見込まれています。出土された遺物は、10月下旬までの調査終了後、同センターで分析され、市へも寄贈されることとなりますが、発掘現場への見学をご希望のかたはあらかじめグループなどで同センター調査事務所へお申し込みください。(川上B遺跡…㊦④449、千歳5遺跡…㊦③391)

# 6'82 6.15

# 委員長に岩原秀夫氏

## 市史編さん委員会

まちの歴史を残し、市勢発展に役立てようと、第一回の市史編さん委員会が五月二十八日、市役所で開かれ、委員長に岩原秀夫氏（登別温泉町）副委員長に前川敏雄氏（幌別町）が選ばれました。

現在、開基百年を記念して、昭和四十二年に刊行された「登別町史」がありますが、すでに十五年あまりが経過しており、昭和四十五年の市制への移行を含め、総合的な追加、見直しが行われます。

市では、昨年七月に市史編さん事務局を設置するとともに、専門員を委嘱して準備を進めてきました。市史編さん委員会は、市長の諮問機関として、市議会議員や学識経験者などで組織され、資料の収集、編さんの方針と方法などについて、調査、審議するために設置されました。

初めて開かれた委員会では、事務局から市史刊行に向けての基本的な考えかたについて、次のように示されました。

- ▽町史を見直し、市制以降について追加する。
- ▽中学生にも理解できる、読みやすく、見やすい市史をつくる。
- ▽専門的分野は資料編をもうける。
- ▽五十八年度中、刊行を目指す。

委員会は、今後随時開催され、市の歴史をこれからの人びとに伝える「市史」の本格的な編さんが進められます。

正副委員長を除く市史編さん委員、専門員三人の事務内容は次のとおりです。

(敬称略)

- ▽室久吉(幌別町)▽上村秀雄(鷺別町)▽日野謙一(カルルス町)▽宮武神一(幌別町)▽渋谷大一郎(鷺別町)▽後藤耕作(中央町)▽徳島年久(桜木町)▽宮城キエ(登別東町)▽松木寛専門員：登別町史の見直しについて執筆。



●川村時男専門員：町史発行後、現代までの変遷について執筆。  
●中村建基専門員：大正、昭和年代の変遷について執筆。

### 市民総参加で

### クリーン登別

### || 空き缶ゼロの日 ||

好天に恵まれた五月三十日、全道一斉に、空き缶ゼロの日運動が繰り広げられましたが、登別市内でも公園や道路添い、家の回りなど、市民総参加で街のクリーンアップに汗を流していました。

この市民総ぐるみの清掃は、「クリーン登別推進会議」(三井松男会長)の提唱で各町内会ごとに行なわれたもので、午前八時過ぎからゴミ袋を手にした皆さんによって一斉にゴミ退治が開始されました。



この日だけで、2万5千個もの空き缶の山に。

一時間ほどで各町内のゴミステーションは集められたゴミの山でいっぱいになり、参加した皆さんは改めてゴミの多さに驚くとともに、

「身の回りの清掃は自分たちの手で」を合言葉に、一人ひとりが日頃から汚さないように気をつけるとともに、こうした街ぐるみの行事には進んで参加していきたいものです。

## 日本赤十字社

### 社員増強と募金運動にご協力ください

### 6月15日、7月14日

今年も、全国いっせいに日赤募金運動が始まりました。登別市地区でも募金運動が実施されますので、みなさんのご協力をお願いします。

日本赤十字社は、非常災害や伝

## 防ごう非行 助けよう 立ち直り

社会を明るくする運動

(7月1日~31日)

今や少年非行は、全国的に戦後第三の、しかも最大のピークを迎えています。

最近の少年非行の特徴として、低年齢層の少年による非行の増加や非行がごく普通の家庭の少年にまで広がってきていることも見過ごせません。

七月は「社会を明るくする運動」月間がはじまります。次代を担う少年たちを非行から守り、更生の手助けをすることは、家庭・学校・職場はもとより、地域住民一人ひとりが協力して取り組まなければならない大切な問題です。

こうしたことから、今年の運動の重点目標は、「地域活動の推進による少年の非行防止と更生の援助」に置かれました。

みんなで力を合わせ、犯罪のない明るい社会をつくりましょう。

### ご参加を

### 手話講習会

登別手話の会では、耳の不自由な方への理解と、意思伝達の手段である手話を知っていただくため、次のとおり講習会を開きます。

- ▽日時 7月4日(日) 午後1時~3時30分
- ▽場所 青少年会館(中央町5丁目、市立図書館横)

※お問い合わせは、浜田一夫さん(登別温泉町60番地 Ⅲ④2337へ)。

### 青少年キャンブ大会参加者を募集

登別市青年団体連絡協議会では、次のとおりキャンブ大会を開催します。

この催しは、勤労青年が自然の中で大いに遊び、語り合いながら仲間の輪を広げ、信頼、友情、連帯の意義について理解することを目的に開かれます。

- ▽日程 7月17日、18日
- ▽場所 市民研修センター(鉱山町)
- ▽対象 市内の勤労青年
- ▽参加料 1人：1,000円
- ▽申込先・期限 教育委員会 青少年婦人係(Ⅲ⑤2111内線350)へ7月15日までに申し込みください。

# 覚せい剤を追放しよう

## 忍びよる“白い粉”の恐怖

白い粉 覚せい剤の恐ろしさについて、あなたほどのくらくらいご存じですか。現在、覚せい剤の中毒者による通り魔殺人や放火など、凶悪な犯罪や悲惨な事故が後を断ちません。わたしたちの生活を恐怖のどん底におとしめるこの白い粉を追放するため、みなさん一人ひとりの自覚と協力が何より大切です。

● 覚せい剤を使うと 廃人になる

● 覚せい剤の作用が消えると、激しい疲労感、不安感におそわれま

● 腕や足などに注射の跡があり、夏でも長そでのシャツや包帯で隠している場合があります。

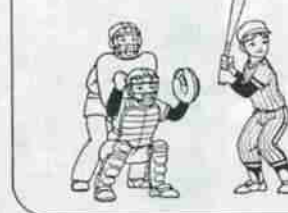
● 怒りっぽく、興奮しやすくなり突発的に乱暴を働いたりします。

● 常習者にはこんな特徴が：

「これ、疲労回復にいいのよ」「これ飲んだら苦勞しないのでやせられるわよ」

● 常習者にはこんな特徴が：

「これ、疲労回復にいいのよ」「これ飲んだら苦勞しないのでやせられるわよ」



教育委員会主催 スポーツ教室

見直しませんか 「食生活と健康」

市では、食生活改善推進員を養成するため、次のとおり講習会を開きます。

- ▽対象 市内にお住まいの婦人。
- ▽会場 労働福祉センター
- ▽受講料 無料(テキスト代、調理実習材料は実費を徴収します)
- ▽申込期限 7月8日
- ▽定員 30人
- ▽申込先 保健衛生課(Ⅱ⑤21)

### 食生活改善推進員養成講座日程表

回数	月、日	内 容	講 師
1	7.9	公衆衛生について	室蘭保健所 室蘭保健課 室蘭保健所 室蘭保健課
2	7.23	体に必要な栄養と食物調理実習	松田 栄養士
3	8.19	登別市の保健衛生について 登別市食改協の活動について	登別市保健婦 食生活改善協議会
4	9.3	食品衛生について	室蘭保健所 室蘭保健課
5	9.24	食生活診断、献立のたて方調理実習	松田 栄養士
6	10.8	成人病について	登別市保健婦
7	10.22	高血圧予防の食生活について調理実習	室蘭保健所 室蘭保健課
8	11.5	肥満予防の食生活について調理実習	室蘭保健所 室蘭保健課

※受講時間 午前10時から12時まで。(ただし、調理実習は講義終了後12時から15時まで)

テニス教室

室工大公開講座

室蘭工業大学では、初心者を中心に女子を対象に次のとおりテニス教室を開催します。

- ▽定員 軟式テニスコース：25人 硬式テニスコース：25人
- ▽開設日程 7月11日、15日
- ▽講習料 3,000円
- ▽申込方法 官製往復ハガキを使用し、往信には教室名(軟式・硬式)、住所、氏名、生年月日、年齢、職業、電話番号を記入し返信には自分の宛名を記入のうえ申し込みください。(応募はハガキ1枚につき1名とし、申

第13回 民謡発表会

登録民謡連合会

- ▽日時 7月4日(日)
- ▽会場 室蘭商工信用組合特別支店(中央町3丁目)
- ▽入場料 無料
- ▽夜の部：午前10時開場
- ▽昼の部：午後4時開場
- ▽会場 中央公民館
- ▽入場料 前売券300円(当日500円)

ゲートボール

- ▽日程/時間 6月25日～7月27日(毎週火・金曜日) / 午後1時から3時まで
- ▽場所 市宮陸上競技場
- ▽対象 市内にお住まいの60歳以上のかたと、老人クラブに加入しているかた。
- ▽申込先・期限 総合体育館(Ⅱ⑤5552)へ、6月23日までに電話で申し込みください。

文化協会盆栽部

- ▽6月23日、25日 / 中央公民館
- ▽6月26日、28日 / ひまわり園

第7回チャリティーフラワーデザイン展

文化協会手芸部

- ▽日時 6月23日、26日、午前9時～午後6時
- ▽会場 室蘭商工信用組合特別支店(中央町3丁目)

おこしください

さつき展

文化協会盆栽部

- ▽6月23日、25日 / 中央公民館
- ▽6月26日、28日 / ひまわり園

新着図書案内

市立図書館 市田64324

おとなになる旅(澤地久枝) 産小屋の女たち(島一春) ネフェルティティの微笑(栗本薫) 遠ざかる景色(野見山曉治) タキの「納得」人生(加藤タキ) 軍靴の音よさらば(清水鶴子) シネマ人間紀行(高野悦子) 異形の地図(阿刀田高) 空は終日曇らず(三田誠広) 白蛇抄(水上勉) 魔の刻(北泉優子) 敗れる教師(津本陽) ルイス(松下竜一) 真夜中の呪(入江相政) 大英帝国とロンドン(保柳健) 歌をなくした日本人(小島美子) 修羅の春(神山圭介) マンボウ人間博物館(北杜夫) 時刻表おくのほそ道(宮脇俊三) 冬の祭り(今西祐行) 旅人宿(黒岩重吾) パクおじさんのくる教室(城間功順) 女は中年から愉しい(藤原房子) 裸足のシンデレラ(木村治美) ものみな光る(谷川俊太郎) 北の人名録(倉本聰) 北海道の義経伝説(芥三三夫) 太陽の王(立松和平) アリスの国の殺人(辻真先) 化粧(渡辺淳一) 霧のなかの声(島村利正) 漆黒の霧の中で(藤沢周平) 忘れられたもの(澤地久枝) 謎の累積(日向康)

# みんなでなくそう

テレビやラジオの放送をはじめ、船舶などの安全運行に支障をきたす不法電波をなくすため、次のことに注意しましょう。

- トランシーパーやアマチュア無線は、無線局の免許を受けて使しましょう。
- ハイパワー市民ラジオと呼ばれる強力で多くの電波(23、46、80チャンネルなどのトラ

# 不法電波

ンシーパー)が発射できる無線機は、無線局の申請をしても免許を受けることができません。●免許を受けずに無線局を開設すると、電波法違反となり、処罰の対象となります。※テレビ・ラジオの受信障害があったときは、北海道電波管理局にご連絡ください。(札幌 214-4426)



北海道電波管理局

## 乳がん検診

乳がんは、近年増加の傾向にあり、特にいちばんかかりやすい年齢は四十〜六十歳代です。異常のない人でも、年一回の定期検診を受け、体の健康を確かめましょう。

- ▽対象者 満35歳以上のかた(57年2月10日の受診者を除く)
- ▽実施月日 7月26日
- ▽会場 労働福祉センター
- ▽当日の受付時間
  - 午前：9時〜9時20分
  - 午後：12時40分〜1時
- ▽定員 午前：60人、午後：40人

## 2歳児歯科検診

歯科医師、歯科衛生士、保健婦による検診を行います。

- ▽内容 歯科検診、歯に関する講話、歯みがき指導、フッ素の予約(後日実施)
- ▽対象児 55年2月1日から5月31日までの出生児
- ▽持参する物 母子健康手帳、使用中の歯ブラシ
- ▽検診日程(対象地区)
  - 7月12日：警別公民館(美園、若草、若山3、4丁目、富岸、栄、大和町)
  - 7月13日：労働福祉センター(中央、柏木、片倉、千歳、幸、札幌、富士、緑、常盤町)
  - 7月14日：労働福祉センター

## 婦人科がん検診

婦人科がん(子宮がん)の検診を次のとおり実施します。

- ▽対象者 満30歳以上のかた
- ▽受診料金 社会保険：2,700円

## 健康相談

- 7月15日：警別公民館(警別、上警別、新生町)
  - 7月16日：婦人センター(富浦、登別本、登別東、登別港、中登別、カルルス、登別温泉町)
- ※受付時間は、各会場とも12時30分から12時45分までです。

## ふれあう心の合言葉

「親切をつくしきまりを守って、明るく住みよいまちをつくりましょう。」

- ▽実施月日
  - 7月1日：労働福祉センター
  - 7月2日：警別公民館
  - 7月27日：婦人センター
- ▽受付時間
  - 午前の部：10時〜10時30分
  - 午後の部：1時〜1時30分
- ▽内容 午前：成人病、妊婦、家族計画、幼児(7ヵ月児を除く)の各相談。午後：7ヵ月児相談(56年12月出生児)
- ▽用意する物 母子健康手帳、換えオムツ

## 股関節脱臼検査

- ▽対象児 生後3ヵ月〜6ヵ月児
- ▽実施月日 7月16日
- ▽受付時間 午後1時〜1時30分
- ▽場所 労働福祉センター
- ▽料金 920円(おつりのないようお願いします。)

## 移動消費生活相談室

消費生活にまつわる苦情や相談は、次の日程で開かれる相談室をご利用ください。当日は、登別市消費者協会による、消費生活全般についての懇談会も開かれますので、多数ご参加ください。

▽6月28日(月) / 桜木婦人研修の家

## 予防接種

- ▽持参する物 母子健康手帳、換えオムツ
- 三種混合(百日せき、ジフテリア、破傷風)
  - ▽対象者 生後24ヵ月から48ヵ月未満の幼児
  - ▽接種の方法 第一期：3週間から8週間の間隔で3回接種。第二期：一期終了後12ヵ月から18ヵ月までの間で1回接種。
- 麻しん(はしか)
  - ▽対象者 生後12ヵ月から42ヵ月未満の幼児
  - ▽接種の方法 1回接種

## 7月 予防接種日程表

会場	受付時間	予防接種名	
		3種混合	
ひまわり園	13:00~13:20	7月23日	
警別公民館	13:30~14:00	7月23日	
登別公民館(登別支所隣り)	13:00~13:30	7月22日	
国立登別病院	14:00~14:20	7月22日	
労働福祉センター(市民プール隣り)	13:00~13:30	7月20日	

## 無料法律相談

交通事故、金銭貸借、損害賠償離婚など、法律問題でお困りのかたは、この無料法律相談をご利用ください。

○7月5日(月) / 新川婦人研修の家

※開設時間は、午前10時から午後3時まで。

二人が相談をお受けします。相談ご希望のかたは、あらかじめ申し込みください。

▽日時 7月3日(土)午前9時から 毎月第一土曜日

▽場所 中央公民館 和室

▽定員 16人(定員になりましたら締め切ります。)

▽申込先 企画広報課(☎2111 内線222)

※裁判や調停中のものは、受け付けできません。